

授業科目	精神看護学概論	単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)	専任教員				
科目目標	1. 精神障害とその治療に関わる社会の歴史と文化のつながりを理解する。 2. 看護の対象となる集団の中の個人を知り、関わり方を理解する。 3. 精神的看護援助の理論的枠組みを理解する。				
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師
	1	2	家族という社会集団の影響	講義	専任教員
	2	2	社会集団の中の人間	DVD鑑賞	
	3	2	精神障害と治療の歴史	講義	
	4	2	日本における精神医療の流れ	GW	
	5	2	日本における精神医療の流れと課題	GW	
	6	2	日本における精神医療の流れと課題	成果発表	
	7	2	心の活動	講義	
	8	2	人格の発達	講義	
	9	2	さまざまな理論(フロイト、エリクソン、ボウルビー)	講義	
	10	2	ケアリングの概念、対人関係論、セルフケア理論	講義	
	11	2	ケアリングの概念、対人関係論、セルフケア理論	GW	
	12	2	ケアリングの概念、対人関係論、セルフケア理論	GW	
	13	2	対人関係論とセルフケア理論の利点・欠点	成果発表	
	14	2	対人関係論とセルフケア理論の利点・欠点	成果発表	
	15	2	終講試験、ケアを行っていくこと(まとめ)	試験	
評価方法	筆記試験 70点、授業態度・提出物 30点				
評価基準	60点以上で合格				
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学〔1〕精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学〔2〕精神看護の展開 医学書院				

授業科目	メンタルヘルスマネージメント		単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)	非常勤講師					
科目目標	1. メンタルヘルスの概念を理解し、ストレス社会における人々の心の健康を支えるためのセルフケアスキルを修得する。					
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師	
	1	2	メンタルヘルスマネージメントとは	講義	非常勤講師	
	2	2	パーソナリティとは	講義		
	3	2	エゴグラム・性格検査	講義		
	4	2	ストレスとは	講義		
	5	2	ストレスの反応が身体に出る人	講義		
	6	2	ストレスの反応が心や行動に出る人	講義		
	7	2	発達障がいと支援について	講義		
	8	2	病気と性格	講義		
	9	2	傷ついた心について	講義		
	10	2	話の聴き方	講義		
	11	2	カウンセリングの必要十分条件	講義		
	12	2	受容の練習	講義		
	13	2	フィードバックの練習	講義		
	14	2	感情・意味の反射、処置	講義		
	15	2	終講試験、聞く技術	試験・講義		
評価方法	筆記試験 100点					
評価基準	60点以上で合格					
テキスト	心理カウンセラーが教える「聞く」技術 日本文芸社					

授業科目	精神看護方法 I	単位数	1	時間数	15
担当講師 (実務経験)	非常勤講師				
科目目標	1. 精神障害者の特徴を理解し、状態や状況に応じた看護の方法を理解する。				
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師
	1	2	精神看護の考え方 精神障がい者の特徴	講義	非常勤講師
	2	2	入院～退院の特徴 入院形態 入院、退院の特徴	講義	
	3	2	幻覚・妄想をもつ患者の看護 統合失調症	講義	
	4	2	気分障害をもつ患者の看護 抑うつ障害 双極性障害	講義	
	5	2	感情障害をもつ患者の看護 感情障害 患者－看護師関係で起こる感情	講義	
	6	2	パーソナリティ障害をもつ患者の看護 パーソナリティ障害	講義	
	7	2	リスクマネジメント 行動制限	講義	
	8	1	終講試験	試験	
評価方法	筆記試験 100 点				
評価基準	60 点以上で合格				
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ	精神看護学〔1〕	精神看護の基礎	医学書院	
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ	精神看護学〔2〕	精神看護の応用	医学書院	

授業科目	精神看護方法Ⅱ	単位数	1	時間数	15
担当講師 (実務経験)	専任教員				
科目目標	1. 事例を通して、精神看護における展開プロセスを理解する。				
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師
	1	2	事前学習：統合失調症の特徴・症状・治療 看護過程の枠組みの説明・骨子およびその使い方 課題：様式1・2 個人ワークして提出	講義 GW	専任教員
	2	2	様式1・2の個人ワークをもとにグループワーク 課題：様式3 個人ワークして提出	GW	
	3	2	様式3の個人ワークをもとにグループワーク 冬休みの課題：関連図の作成（個人）	GW	
	4	2	関連図の個人ワークをもとにグループワーク	GW	
	5	2	学習成果発表会 課題：看護問題・看護計画立案（個人）	発表	
	6	2	看護問題から看護計画立案までのグループワーク	GW	
	7	2	学習成果発表会	発表	
	8	1	終講試験	試験	
評価方法	筆記試験 40点 演習課題・授業態度 60点				
評価基準	60点以上で合格				
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学〔1〕 精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学〔2〕 精神看護の応用 医学書院 田中美恵子編著 精神看護学 学生一患者のストーリーで綴る実習展開 医歯薬出版				